労働者福祉みやざき

2026 7 No.595

みやざきの勤労者の福祉向上を目指す広報誌

一般社団法人
宮崎県労働者福祉団体中央会

第72回 通常総会を開催!!

2026年6月5日(金)、宮崎市の九州労働金庫宮崎県本部会議室において(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会第72回通常総会を開催しました。

総会は、代議員6名とオブザーバー12名が出席し、来賓として連合宮崎吉岡会長より挨拶をいただき、宮崎県商工観光労働部児玉部長からはメッセージをいただきました。また、中央労福協、南部ブロック協議会、北海道・広島、九州・沖縄の各県労福協からもメッセージをいただきました。総会では、第1号議案「2025年度活動報告および収支決算報告ならびに会計監査報告承認の件」、第2号議案「2026年度事業計画(案)および収支予算(案)承認の件」、第3号議案「役員の報酬承認の件」、第4号議案「役員改選の件」について提案があり、スローガンを含め満場一致で承認・可決されました。


中原会長


村上副会長
(開会あいさつ)


片桐議長
(にくみん共済coop代議員)


議案提起・
假野専務理事


今泉監事
(監査報告)


中原副会長
(閉会あいさつ)


連合宮崎・吉岡会長
(来賓あいさつ)


総会の様子

総会は、村上副会長の開会挨拶・資格審査報告および総会成立宣言の後、こくみん共済coop宮崎推進本部・片桐代議員を議長とし、総会書記および議事録署名人が任命され開始されました。

冒頭、中原会長が、日頃からの各会員・関係団体の中央会運動、労働者福祉運動に対する多大なご理解とご協力に謝辞を述べるとともに、中央会の事業であるライフサポート事業や年末講演会等の概況、自治体要請行動では自然災害に備える対策等について要請してきたこと等を紹介しました。

中央会については、1963年(昭和38年)7月に、労働組合ならびに福祉事業団体が協力して労働者福祉事業の健全な発展を図り、労働者の福祉増進を目的に設立され、創立62年目を迎えました。2008年の公益法人制度改革により、2013年(平成25年)4月には一般社団法人に移行し、公益認定を受けた①「子ども未来奨学金への奨学金支援事業」、継続事業である②「ライフサポート事業」、③「介護初任者研修事業」、④「講演会活動」、⑤「機関紙広報活動」の5つの事業と、「会館管理運営事業」・「駐車場管理運営事業」・「福祉事業団体の利用促進を図る共益事業」などの事業を展開しています。

総会では、2025年度は戦後80年、被爆80年の節目の年を迎えましたが、世界に目を向ければ、ウクライナ侵攻、中東紛争は泥沼化し終結の兆しは見えず、米国とイスラエルによるイラン攻撃など世界の国、地域で戦争の火種がくすぶり続け、これに起因して、原油価格の高騰で、ガソリン価格やあらゆる石油精製製品価格が上昇し、生活物資やサービスの価格は上がり続けています。

また、近年、豪雨災害や地震等の自然災害が頻発し、全国で甚大な被害が発生し、宮崎においても、南海トラフも想定される中で早急な減災・防災対策の構築が必要です。また、少子高齢化の急速な進行、人口減少、労働力不足、急激な気候変動、深刻化する格差と貧困の中で社会の持続性が懸念されています。

これまで、私たちは、中央労福協や南部労福協に結集する労働団体・福祉事業団体やNPO団体等福祉団体などと連帯・連携し、政策・制度への提言・要求、生活困窮者対策や高等教育費の負担軽減、奨学金制度改善に向けて取り組んできました。

私たちは、「ひとりは万人のために万人は一人のために」を合言葉に、「SDGs」が目指す「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現と労福協運動のメインスローガンである「すべての働く人の幸せと豊かさを目指して、連帯・協同で安心・共生の福祉社会を創る」ための取り組みを強化し、働く仲間同士で助け合う、支え合う組織として、公助の拡大とともに、「共助」の拡大・充実に取り組むなど、労働者福祉運動のあり方を改めて追求していかなければなりません。

本総会では、「福祉はひとつ」の原点に立ち返り、労働運動と労働者福祉運動がともに「運動の主体」として、あらゆる関係団体と連携し、「協同事業の社会的価値」を高める運動を展開していくことを確認し合い終了しました。

最後に、今総会において、常務理事3年、専務理事5年の長きにわたり役員を務めてこられた假野耕司専務が退任され、児玉賢一氏が新専務として新任されました。

2026年度(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会役員名簿

理事定数6名以上10名以内、監事2名以内　　2026年6月5日現在

役職名	氏名	出身団体	
会長	中原　広幸	自治労宮崎県本部	重任
副会長	吉岡　英明	連合宮崎	重任
副会長	村上　康則	旭化成労働組合	重任
副会長	甲斐　哲	九州労働金庫宮崎県本部	重任
副会長	中原　和雄	こくみん共済coop〈全労済〉宮崎推進本部	重任
専務理事	児玉　賢一	宮崎県労働者福祉団体中央会	新任
常務理事	片平　彰	宮崎県労働者福祉団体中央会	重任
理事	西村　仁	宮崎霊園事業団	重任
理事	小川　順平	みやざき福祉学園・みやざき福祉園	重任
監事	井﨑　誠	九州労働金庫宮崎県本部	新任
監事	今泉信一郎	こくみん共済coop〈全労済〉宮崎推進本部	重任

九州労働金庫 第26回 通常総会開催報告

2026年6月22日(月)、九州労働金庫第26回通常総会がアクロス福岡にて開催されました。

総会は、青柳理事長の挨拶の後、報告事項である「2025年度事業報告」、「2025年度業務報告(計算書類及び監査報告)」があり異議なく確認されました。続いて、審議事項である第1号議案「第74期剰余金処分案について」、第2号議案「2026年度事業計画について」、第3号議案「会員の除名ついて」、第4号議案「役員の選任について」、第5号議案「選挙管理委員の選出について」、第6号議案「退任役員に対する役員退職慰労金の支給について」の提案があり、全議案が可決されました。なお、今総会で、2年間理事として活躍していただきました溝口憲治氏(旭化成労働組合)と3年間監事として活躍していただきました尾上隆規氏(NTT労働組合九州総支部宮崎分会)が退任されました。

総会終了後に開催された第1回理事会において、新役員体制が確認され、専務理事に鬼束善史氏、常務理事兼宮崎県本部長に甲斐哲氏(自治労宮崎県本部)、宮崎県選出の非常勤理事に谷口博次氏(宮崎県教職員組合)と市川和宏氏(旭化成労働組合)が就任されました。

2026年度は「第8期中期経営計画」の最終年を迎えることから、「会員・お客さま・地域」および「職員相互」のエンゲージメントの強化に向け、各施策を着実に展開してまいります。

■九州労働金庫役員体制一覧

役職		氏名	出身県	出身組織名	役職名	備考
統括本部	理事長	青柳　直	(佐賀)	員外		
	専務理事	鬼束　善史	(宮崎)	員外		
	〃	河野　哲也	(福岡)	員外		
	常務理事	首藤　慶一郎	(大分)	員外		
	〃	小山　章二	(福岡)	員外		
	常勤監事	木場　和彦	－	員外		新任
県本部	常務理事	西村　芳樹	福岡	全日産・一般業種労働組合連合会福岡地方協議会	地協委員	
	〃	井手　雅彦	佐賀	情報産業労働組合連合会佐賀県協議会	特別幹事	
	〃	菊永　昌和	長崎	自治労長崎県本部	執行委員長	新任
	〃	峯　潔	熊本	自治労熊本県本部	特別執行委員	
	〃	岡部　勝也	大分	大分県教職員組合	特別執行委員	
	〃	甲斐　哲	宮崎	自治労宮崎県本部	特別執行委員	
	〃	黒江　嘉文	鹿児島	九州電力労働組合鹿児島支部	特別執行委員	
非常勤理事・監事	理事	増田　隆男	福岡	日本製鉄八幡労働組合	組合長	
	〃	岡本　哲郎	福岡	NTT労働組合九州総支部	執行委員長	
	〃	新家　正浩	佐賀	自治労佐賀県本部	執行委員長	
	〃	内田　あき子	佐賀	佐賀県教職員組合	執行委員長	
	〃	山口　裕志	長崎	全日通労働組合九州特定支部長崎県エリア支部	執行委員長	
	〃	荒瀬　智幸	長崎	大島造船労働組合	執行委員長	
	〃	田丸　勲	熊本	日本製紙労働組合八代支部	支部長	
	〃	加藤　智志	熊本	本田技研労働組合熊本支部	特別執行委員	新任
	〃	野畑　由紀夫	大分	日本労働組合総連合会大分県連合会	副会長	
	〃	溝口　慎一郎	大分	自治労大分県本部	執行委員長	
	〃	谷口　博次	宮崎	宮崎県教職員組合	特別執行委員	
	〃	市川　和宏	宮崎	旭化成労働組合	中央書記長	新任
	〃	吉村　清隆	鹿児島	自治労鹿児島県本部	執行委員長	
	〃	上薗　哲也	鹿児島	日本労働組合総連合会鹿児島県連合会	事務局長	新任
	〃	小倉　知子	－	員外		
	監事	堀江　信也	長崎	九州電力労働組合長崎支部	執行委員長	
	〃	徳冨　幸平	熊本	日本労働組合総連合会熊本県連合会	事務局長	新任
	〃	三石　信義	大分	ダイハツ九州労働組合	執行委員長	新任
	〃	永海　忠彦	鹿児島	UAゼンセン鹿児島県支部	主任	新任


▶退任された溝口理事


▶退任された尾上監事


▶今回新たに就任された市川理事

<九州ろうきんがめざす姿(2030年3月末)>

◉「はたらく人にとって、もっとも身近な金融機関」であり続けます

①『組織労働者』との取引をより深く、②『未組織労働者』との取引をより広く、③『退職者』との取引をより長く、お付き合い(取引)ができる〈ろうきん〉をめざします。

◉「ろうきんらしい、ろうきんならではの事業」を展開します

①はたらく人や社会から共感される事業、②会員推進機構・労働者福祉団体と連携した事業、③福祉金融機関としての役割を発揮した事業をめざします。

◉「信頼され、安心して利用いただける経営基盤」を確立します

①安定的な収益確保と事業目標(計数計画)を達成しながら、②質の高い会員・顧客サービスを拡充し、③法令等遵守態勢と内部管理態勢を一層強化した、健全で活気ある職場風土をめざします。



新役員体制

６月は男女平等月間





電話応対



要請行動の様子

要請書の
手交
（宮崎県）▶





◀
要請書の
手交
（宮崎労働局）

連合は６月を「男女平等月間」と位置づけ、男女平等参画社会 の 実現に向けた取り組みとして「仕事で悩むあなたを応援（サポート）します！」をテーマに、６月９日～10日の２日間、全国47地方連合会が一斉に労働相談ホットラインを実施しました。専従役員と構成組織役員や地域協議会事務局長の協力を得て電話応対し、２日間で24件（昨年同時期20件）の相談が寄せられました。上位の相談項目では男女差別・ハラスメントが８件となりました。

また６月26日、宮崎労働局と宮崎県に対しすべての人の人権が尊重され、誰もが自らの能力を十分に発揮し、安心して暮らせる社会の実現に向け、客からの迷惑行為などのカスタマーハラスメント防止条例の制定や同性パートナーシップ制度の導入等の要請を行いました。



連載コラム

未来余話（みらいよわ）

ファイナンシャルプランナー
年金アドバイザー
小川 洋一

「4月から6月まで残業が多く、給与が大きく増えた。」そんな方は、後から社会保険料が上がる可能性があります。

社会保険料（健康保険・厚生年金保険）は、毎年4月・5月・6月に支払われた給与の平均額をもとに計算し、「標準報酬月額」が決められます。これを『定時決定』といいます。

この標準報酬月額は、9月分の社会保険料から適用されます。実際には、多くの会社では9月分を10月支給の給与から控除するため、「10月の給与明細を見て社会保険料が増えた」と感じる方が出てきたりします。

今回のように、4月から6月だけ残業が多く、その後7月以降は通常の給与に戻ったとしても、原則として翌年8月までは、その高い標準報酬月額が適用されます。そのため、「残業は終わったのに、社会保険料だけ高い」という状態がしばらく続くことがあります。

ただし、その後の給与が大きく下がり、その状態が3か月以上続き、標準報酬月額が2等級以上変わる場合には、『随時改定』の対象になることがあります。この手続きが認められると、通常より早く社会保険料が見直されます。

なお、この月額変更届は会社が年金事務所へ提出する手続きであり、従業員本人が申請するものではありません。給与額が大きく変動した場合は、会社の総務・給与担当者へ確認してみると安心です。

社会保険料は将来受け取る年金額にも影響するため、一概に負担増だけとは言えません。しかし、家計への影響は決して小さくありません。特に4月から6月は、残業や一時的な業務の集中によって給与が大きく増える場合があります。毎年この時期は、社会保険料の決定に影響する大切な期間であることを知っておくと、給与明細を見たときに慌てずに済みます。

「給与が元に戻ったのに、なぜ社会保険料だけ高いのだろう?」と思ったときは、この4月から6月の給与が影響している可能性があります。制度を理解しておくことが、将来の家計管理にも役立ちます。

［ローンセンター宮崎］営業時間変更のお知らせ

2026年7月1日（水）より

平日・日曜 10：00～17：00

▼

平日・日曜 10：00～16：00

※水曜・土曜・祝日は定休日

九州労働金庫「ローンセンター宮崎」の営業時間を２０２６年７月１日（水）より変更いたします。今後も皆さまのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

※祝日が日曜と重なる場合は営業いたします。
大型連休（GW・年末年始等）の営業については各年度で異なりますので、ローンセンター宮崎へお問い合わせください。

つかえるろうきん みんなのろうきん
九州ろうきん

■お問い合わせ先
ローンセンター宮崎
住所：宮崎市別府町3-9　TEL：0985-26-9207



介護職員初任者研修

旧ホームヘルパー2級

研修期間　2026年9月3日～2026年11月26日　毎週木曜日



"介護の心"をまなび、
知識・技術を習得する研修





★週に1回の研修なので
受講スケジュールが楽！

★宮崎市内なので通学が便利！

研修目標	介護職に興味を持ち福祉事業に就労意欲のある人、現在資格を持たずに福祉現場に就労している人を対象に「介護職員初任者研修」を実施し就労支援とする。
受講対象者	介護職に就労希望の方はどなたでも受講することが可能。 （ただし審査により受講希望に添えない場合があります）
研修内容	宮崎県介護職員初任者研修事業実施要綱に定める介護職員初任者研修課程（130時間）をおこなう。
研修終了時に取得できる資格	介護職員初任者研修課程修了
受講者の負担する費用	受講費用：20,000円（消費税、テキスト代金を含む） その他、研修場所への交通費または駐車料金、昼食代など
研修施設	研修施設は完全バリアフリーです。駐車場はありませんので周辺の駐車場を利用してください。
補講費用	資格認定には130時間すべて必修。万一欠席した場合は補講受講が必要。 （補講料別途：3,000円/1科目）

募集期間

2026年7月1日（水）～2026年8月7日（金）
ただし、定員（15名）に達し次第締め切り

申込審査

小作文（300～400字）、面接

研修実施場所

九州労働金庫宮崎県本部　3階会議室
●JR宮崎駅より650m　徒歩8分
●橘通り2丁目バス停より600m　徒歩7分



一般社団法人　宮崎県労働者福祉団体中央会
ホームページ　http://www.miya-chuo.or.jp
TEL.0985-24-5550 FAX.0985-24-5581

2026年度 ライフサポートセンター宮崎県本部幹事会を開催しました。

2026年４月27日(月)、九州労働金庫宮崎県本部３階会議室において、2026年度ライフサポートセンター宮崎県本部幹事会を開催しました。

ライフサポートセンターは、2005年８月に行われた「勤労者の暮らしにかかわるサポート事業」のための連合・中央労福協・労金協会・全労済(現こくみん共済coop)による４団体合意に基づき、宮崎県では、2010年11月「宮崎市」、2013年11月「都城市」、2014年７月「延岡市」に開設し、勤労者の暮らしに関する不安を解消するために、暮らし全般に関する相談・支援活動を通じ、勤労者の生活の安定と福祉の向上をはかることを目的として開設しています。

議題は、「１．2025年度事業報告について」、「２．2026年度事業方針(案)について」、「３．2026年度幹事会体制について」の協議を行ってきました。

「１.」については、①今年度は、相談機能の充実とともに社会への啓発活動として、毎年各ライフサポートセンターでセミナーを開催していましたが、ここ数年、参加数は減少し人を集めることが年々厳しさを増していることから、各地区１回の開催とし、延岡・都城については、公益目的事業としての講演会を兼ねての開催としています。講演は、精神科医の細見潤氏(㈱細見クリエーションズ代表取締役・ウェルフェアみやざき総合研究所所長)をお招きし、「こころの健康～燃え尽き(バーンアウト)を防ぐために～」と題して話され、バーンアウトは生真面目で責任感が強い人、頼まれると嫌と言えない、抱え込んでしまう人が陥りやすい。また「共依存」(人間関係の依存)との関係について話をされ、日本は共依存社会で同調圧力が強く、評価主義社会のため、共依存的な生き方が求められてきた。そのため無理をする、我慢して生きることを強いられる社会と言える。その結果、生きる力は衰え、自己肯定感や自尊感情が持てなくなってしまっている。それを埋めるのが奉仕的な共依存という悪循環になっている。共依存傾向にある人に向けて、「無理をしない生き方」について話をされ、「良い依存をする」「相談をする力を身に着けること」「Ｎｏと言える勇気を持つこと」「健康的に開き直る心のゆとりを持つこと」などを伝えられた。共依存からの回復は、「問題とあなたを分けて考えること」「問題が問題であり、あなたが問題なのではない」「自己肯定感、自尊感情の獲得が、人間的成長になる」と伝えられた。(参加者＝宮崎：41名、都城：59名、延岡：相談員不在のため中止)

「２.」では、①ライフサポートセンター宮崎県本部の役割は、県内３ヶ所のセンターを統括し、情報の共有化に努め、具体的な相談事業や研修会への助言・支援を行う、②「ライフサポートセンター」を知ってもらい利用してもらうために、会員団体・労働組合、行政や社会福祉協議会、ＮＰＯ団体等への教宣・広報活動を強化していく、③金融・法律・労働・精神福祉・就労・教育など、労働団体・福祉団体・有識者関係団体と連携し、専門相談体制の充実を図る、④ＬＳＣ宮崎には、引き続き労働問題の専門相談員２名(週２日)を配置していく、⑤各地域に根差した弁護士・司法書士によるより身近な相談態勢を継続し、専門相談日を、火曜日：宮崎、水曜日：延岡、木曜日：都城とする、⑥ライフサポートセンターからの情報発信、啓発活動として、引き続きライフステージに根差したセミナー・講演会を計画し３地区(宮崎、都城、延岡)で実施していく、⑦2026年度予算については、宮崎中央会の公益目的支出計画に基づく、等を提案し承認されました。

「３.」では、2026年度の幹事会体制について提案し、承認され幹事会を終了しました。

●2026年度 ライフサポートセンター宮崎県本部幹事会役員体制

	役　職	氏　名	所　属
1	センター長	中原　広幸	(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会(会長)
2	副センター長	吉岡　英明	連合宮崎(会長)
3	副センター長	甲斐　哲	九州労働金庫宮崎県本部(本部長)
4	副センター長	中原　和雄	こくみん共済 coop 宮崎推進本部(本部長)
5	事務局長	児玉　賢一	宮崎県労働者福祉団体中央会専務理事
6	事務局次長	片平　彰	宮崎県労働者福祉団体中央会常務理事
7	幹　事	白﨑　洋一	連合宮崎(事務局長)
8	幹　事	白木　真希	みやざき福祉学園(事務局長)
9	幹　事	西村　仁	宮崎霊園事業団(理事長)
10	幹　事	新田 幸一郎	宮崎県勤労者共済会(副会長)
11	幹　事	小川　洋一	ファイナンシャルプランナー・年金アドバイザー
12	幹　事	宮田　尚典	弁護士
13	幹　事	横山　茂	司法書士
14	幹　事	今泉信一郎	こくみん共済 coop 宮崎推進本部(事務局長)
15	幹　事	井﨑　誠	九州労働金庫宮崎県本部(副本部長)
16	幹　事	内田　佳代	ライフサポートセンター宮崎(事務局長)
17	幹　事	飛松　裕美	ライフサポートセンター都城(事務局長)
18	幹　事	上杉由利子	ライフサポートセンター延岡(事務局長)

(公財)宮崎霊園事業団2026年度 第1回評議員会を開催しました!!

2026年６月５日(金)に九州労働金庫宮崎県本部会議室において、2026年度公益財団法人宮崎霊園事業団第１回評議員会を開催しました。

評議員会は、評議員８名、理事５名、監事２名、オブザーバー２名の出席となり、議長に矢野崇徳評議員(連合宮崎)が選出され開会されました。

冒頭の西村理事長の挨拶では、評議員各位に対し多忙中の出席に感謝の意を表した後、少子高齢化により墓を見守る人がいなくなり、墓じまいによる空き墓地が増加している状況や、前年度の宮崎霊園事業団の事業推移の概略、今後の安定的な事業運営について本評議員会での真摯な協議を要請しました。続いて、来賓の(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会中原会長より挨拶を受け、議事に入りました。


西村
理事長


中央会・
中原会長


假野
専務理事

議事は、假野専務理事より、第１号議案「一般経過報告」、第２号議案「2025年度事業報告承認の件」、第３号議案「2025度収支決算報告および監査報告承認の件」、第４号議案「役員の報酬承認の件」、第５号議案「役員改選の件」が提案され、全議案が承認され可決されました。また、報告事項として、2026年度事業計画・収支予算の報告が行われました。特に、第３号議案では、公益法人として認定継続の遵守事項である財務三基準(収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額保有制度)をクリアしているものの、公益財団法人の純財産額が基準を若干上回る実績であり、次年度は地方新聞への広告や折り込みチラシ等、なお一層、広報宣伝活動を強化していく必要があることを提案し確認されました。

なお、今回の評議員会において、常務理事３年、専務理事５年の長きにわたり役員を務めてこられた假野耕司専務が退任され、児玉賢一氏が新専務理事として新任されました。


評議員会の様子

■ 2026年度(公財)宮崎霊園事業団 評議員　評議員(9名)

役　職	氏　名	出身団体
評議員	矢野　崇徳	連合宮崎
評議員	新田幸一郎	宮崎県労組会議
評議員	中村　純忠	退職者連合
評議員	福田　圭介	九州労働金庫宮崎県本部
評議員	片桐　剛志	こくみん共済coop宮崎推進本部
評議員	白木　真希	みやざき福祉学園
評議員	小川　洋一	一　般
評議員	橋口　行雄	一　般
評議員	高瀬　俊彦	一　般

■ 2026年度(公財)宮崎霊園事業団 役員体制　理事(8名)・監事(2名)

役　職	氏　名	出身団体
理事長	西村　仁	宮崎県平和・人権・環境労働組合会議
副理事長	川崎　哲伸	UAゼンセン宮崎県支部
専務理事	児玉　賢一	(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会
常務理事	片平　彰	(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会
理　事	白﨑　洋一	連合宮崎
理　事	野﨑　一俊	宮崎ガス労働組合
理　事	佐藤　勇二	日産サティオ宮崎労働組合
理　事	重黒木康恵	自治労宮崎県本部
監　事	井﨑　誠	九州労働金庫宮崎県本部
監　事	今泉信一郎	こくみん共済coop宮崎推進本部

宮崎霊園永代供養墓のご案内

墓終いや墓地の改葬、先祖代々のお骨のご供養をお考えの方は、是非一度ご相談ください。

永代供養墓とは…

「永代供養墓」は、一般の納骨堂とは違って、亡くなられた方のご遺骨を合同で埋蔵するお墓です。世帯式納骨壇や個人式納骨壇はありません。

永代供養墓には、骨壺を安置する合葬墓と、粉骨したご遺骨を合祀し、供養する合祀堂があります。また、正面には、お参りのための香炉、花立て等が設置されています。側面には墓碑銘プレートを設置する銘碑が設けられています。



永代供養墓（合葬墓）



合祀堂

お問い合わせ・お申込み

永代供養墓の申し込みは、随時、（公財）宮崎霊園事業団事務所で受け付けております。

受付日／月曜日～金曜日（土日・祝日は休業）　受付時間／10:00～16:00

宮崎霊園事業団　電話／0985-20-0550

宮崎霊園 永代供養墓の供養料等料金

－宮崎霊園事業団－

合葬墓使用権利取得費用	合祀堂使用権利取得費用	墓碑名プレート掲示料
1骨壺／¥150,000	1骨壺／¥30,000	1名札／¥8,000
•30年間供養後、粉骨処理して合祀堂へお納めする費用を含みます。 •30年間供養後、改めて合葬墓で供養する場合は、再契約となります。	•最初から粉骨を施し合祀堂に納骨する場合の料金です。 •但し、当日複数納骨する場合2骨壺目からは10,000円とします。	お名前を刻字したプレートを永代供養墓正面左右のプレート設置版に掲示します。 ※製作料は別途委託業者へお支払い下さい。（20,000円～）

宮崎霊園墓地のご案内

宮崎霊園では、空き墓地の使用者を募集しています。

一般区画の貸出料は下記の通りです。

永代使用料／¥800,000～　代々の継承により、永代にご使用いただけます。

永代管理料（霊園全体の維持管理費用）を含みますので年毎の管理料はありません。

墓参り代行・草刈り代行のご案内

宮崎霊園にお墓をお持ちの方で、お墓の管理ができない方、高齢で墓参り草刈りができないと考えておられる方のために、皆様に代わって草刈り、お掃除、お花上げの墓参り代行事業も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

墓参代行の日程と料金一覧

墓参り代行12回（年間12回）

•墓石の清掃
•墓地内草取
•花のお供え



1区画あたり ¥39,000

実施予定日								
	1月	27～29日		5月	27～29日	彼岸前	9月	19～20日
	2月	26～28日		6月	27～29日		10月	27～29日
彼岸前	3月	17～18日		7月	27～29日		11月	27～29日
	4月	27～29日	お盆前	8月	11～12日	正月前	12月	27～29日

墓参り代行5回（年間5回）

•墓石の清掃　•墓地内草取
•花のお供え

1区画あたり ¥19,000

実施予定日								
彼岸前	3月	17～18日	お盆前	8月	11～12日	正月前	12月	27～29日
	6月	27～29日	彼岸前	9月	19～20日			

※12月の墓参り代行終了後、綺麗に整備されたお墓の写真を自宅に送付させていただきます。

墓地草刈り代行の料金

墓地草刈り代行（年間5回）

1区画あたり ¥9,000

実施予定日								
彼岸前	3月	17～18日	お盆前	8月	11～12日	正月前	12月	27～29日
	6月	27～29日	彼岸前	9月	19～20日			

公益財団法人 **宮崎霊園事業団**

事務所／〒880-0802 宮崎市別府町3番9号 労働福祉会館4F
電　話／0985-20-0550　http://reien.lekumo.biz　E-mail:miya-ri@crest.ocn.ne.jp
現地事務所（宮崎霊園）／〒880-0925 宮崎市大字本郷北方鵜戸の尾2810-1　電話／0985-51-5724

とりとめなく
つれづれに。

まんぴつ

宮崎県労働者福祉団体中央会
専務理事
児玉　賢一さん





この度、(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会の専務理事を拝命いたしました。先行きの予測が極めて困難な時代だからこそ、共助の輪を広げ、希望を次の世代につなげなければなりません。宮崎中央会が設立された目的を胸に刻み、先輩方が築き上げてきた歴史を受け継ぎ、労働者福祉の向上に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、私は〝時間を有意義に使いたい〟という強い思いから、常に色々と計画を立てながら生活しています。特に休日は、早朝サイクリングに始まり、洗濯・掃除・洗車・草取り・猫の散歩・ゴルフの練習・ウォーキング・靴磨き等々、事前に1日の計画を立てその通りに過ごすことで自己満足しているのです。(傍から見ると〝大変気ぜわしい人〟だと思われているかも)ただ、還暦を迎え体力・回復力が落ちていることを忘れた計画が仇となることも。笑

そして、最近は、充実した人生を送るための老後の生き方・趣味について色々と考えるようになりました。以前から体を動かすことが好きで、アウトドア(登山やキャンプ)やゴルフは続けるつもりですが、特に退職後は時間が〝たっぷり〟あるので、何か新しいことを始めようと情報収集をしているところです。この間、これは良いと思ったけど諦めたものを紹介すると、葉っぱの切り絵「リト」さんはご存じでしょうか？葉っぱとナイフがあればできるのかなと、単純な発想で個展を見に行ったところ、超びっくり!!　ずらりと並んだ繊細な作品を見た途端、感動と同時にこれはムリ！とすぐ諦めました(ネットで作品を見てください)。続いては、昨年の青島太平洋マラソンのゲストランナー「中野陽子」さん90歳。70歳からランニングを初めて、フルマラソンを4時間台で何回も完走したという実績を知り勇気をもらったのですが、よくよく調べると20歳代からスキーのインストラクターとなり70歳まで滑っていたことを知り、〝モノが違う〟とこれもすぐ諦めました。

結局のところ、現実をしっかり理解して、日々のストレッチや週末の運動を継続する。志は高く、無理のない計画と行動で〝ぼちぼち〟と、仕事もプライベートも俯瞰しながら精進してまいります！

宮崎県商工観光労働部 雇用労働政策課 からのお知らせ

労働に関することはお気軽にご相談ください！

県では、県内の労働者や事業主等から、賃金や勤務時間などの労働条件、解雇、退職、パワハラ等、労働に関する様々な相談に応じ、問題の解決に向けた助言等を行うため、県内4箇所に中小企業労働相談所を設置しています。相談は無料です。お気軽にお電話ください。

(受付時間)月曜日から金曜日(祝祭日を除く)　8:30 ～ 12:00及び13:00 ～ 17:00

- 宮崎中小企業労働相談所　Tel:0985-44-2618　(雇用労働政策課内)
- 日南中小企業労働相談所　Tel:0987-22-2714　(日南県税・総務事務所内)
- 都城中小企業労働相談所　Tel:0986-23-4518　(都城県税・総務事務所内)
- 延岡中小企業労働相談所　Tel:0982-33-2862　(延岡県税・総務事務所内)

また、メール相談も受け付けています。E-mail：koyorodoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp

県HP　宮崎県　労働相談窓口　検索

●● 問合せ先：宮崎県 商工観光労働部 雇用労働政策課 労政福祉担当(Tel:0985-26-7106) ●●

●発行所 一般社団法人 宮崎県労働者福祉団体中央会　宮崎市別府町3番9号　労働福祉会館4階　TEL24-5550 ●発行人 中原広幸